

飼い犬しつけ方教室

- 【とき】 9月18日(土)
- 【場所】 米子市湊山公園内
- 【受付】 午前9時30分～
- 【開催】 午前10時～
- 【内容】 講義、実技指導
- 【実技指導参加資格】 米子保健所・日野保健所管内で犬を飼育している飼い主。生後6か月以上3年未満の犬。犬の登録、狂犬病予防注射を済ませている犬など(定員20人)
- 【対象者】 犬を飼っている人および飼いたい人
- 【参加料】 無料
- 【申し込み先】 西部福祉保健局(米子保健所) 生活環境課(米子市東福原 電話0859 31 9321)

職場トラブルの相談は
お気軽に労働局へ

解雇、退職、賃下げ、セクハラなど労働関係に関する労働者と事業主との間のトラブルが増加しています。鳥取労働局では総合労働相談コーナーを設け、無料で解決のための援助サービスを提供しています。お気軽にご相談ください。

鳥取労働局総合労働相談コーナー(電話0857 22 7000) 米子労働基準監督署総合労働コーナー(電話0859 34 2263)

イノシシ対策の
ボランティア派遣事業

鳥取県では、イノシシ等による農作物被害防止のため、侵入防止柵の設置等をしてほしいが、人手が足りず困っている自治会や農業者を支援するボランティア派遣事業を行っています。

各自治会や団体等がボランティアの派遣要請をすると、ボランティア登録した「イノシシ団」のメンバーが、無償で作業を手伝います。

手続きは、派遣を依頼する月の前月10日までに役場農林課へ申し込んでください。

詳しくは、役場農林課(電話72 2102)に問い合わせてください。

イノシシ被害を守る
ボランティアを募集中

鳥取県では、イノシシ等による農産物の被害を防ぐため、農家、地域をサポートするボランティア団員「イノシシ団」を募集しています。

【活動方針】 派遣依頼があったときに、登録者の中から出勤可能な方に連絡します。侵入防止柵等の設置・撤去、維持管理、周辺の草刈り等を手伝います。

【募集対象】 農産物被害対策に関心のある方であれば、どなたでも可能です。

【そのほか】 謝金、交通費、昼食等の支給はありません。保険に加入していただきます。

【申し込み方法】 申込書に必要事項を記入の上、申し込み

お便りのコーナーは今月お休みします

県消防ポンプ操法大会小型ポンプ操法の部

町消防団第1分団が3位入賞



きびきびした動作を見せる第1分団

消防団員の技術向上、消防活動の充実を目指す、第50回鳥取県消防ポンプ操法大会が、7月18日、県消防学校(米子市)で行われました。

大会には、西部大会で2位になった町消防団(宮脇光男団長)第1分団が小型ポンプ操法の部に出場しました。

団員たちは、きびきびとした動作で日ごろの訓練成果を披露し、3位に入賞(9チーム参加)しました。

出場者紹介(町消防団第1分団)
西村和行さん、奥田研二さん、佐野精彦さん、宮脇慎治さん、谷口若雄さん